

ふあみさぽ通信

令和5年10月10日発行 第44号



所沢市ファミリー・サポート・センター(所沢市社会福祉協議会)

359-1111 所沢市緑町1-6 フラザシティ新所沢けやき通り団地18-101

TEL 04-2921-0070 FAX 04-2921-0076 E-mail: 0070f@toko-shakyo.or.jp

開所日時 月曜日～金曜日 8:30～17:00 (祝日・年末年始を除く)

入場無料



ファミサポ交流会

2023

11月25日(土)

14:00~16:00 (13:40開場)

所沢市こどもと福祉の未来館 体育館

何があるかな? ブースで遊ぼう 14:00~15:00

- ・ポケットシアターさんの絵本の読み聞かせ
- ・魚釣りゲーム
- ・手形
- ・私のバッグを作ろう
- ・万華鏡製作
- ・木の実で作る森のケーキ
- ・ストラックアウト
- ・ボーリング、輪投げ他

みんなで遊ぼう 全体ゲーム 15:00~15:20

- ・「ジャンケン列車」でGO!
- ・ところんとジャンケン大会
- ・アンパンマン体操



TOMOさんの バルーンショー 15:20~15:50



お帰りには、お子さん一人に
一つずつバルーンのプレゼント!

※交流会参加希望者は、**お電話**にてお申し込み下さい。10月16日(月)受付開始

対 象:ファミサポ利用会員家族、援助会員家族 先着 150 名(定員になり次第締め切りとなります)

申 込:所沢市ファミリー・サポート・センター Tel:04-2921-0070 (受付時間:平日 8:30~17:00)

持ち物:室内履き、スリッパ等(当日体育館は土足厳禁となっています。)



援助のひとこま

「援助活動報告書より」



ねん土を「コネコネ～」と言いながら、ワッフルやめんめんを作りました。ワッフルを半分に切って「どうぞ」と何回も分けてくれました。絵本を読んだら「ありがとう」と言ってくれました。

3才女の子：保護者外出時の預かり

久しぶりの援助で、Nちゃん初めは少し照れていましたが、すぐに慣れて、飼い始めたハムスターのキキちゃんのお話を沢山してくれました。キキちゃんはキャベツが大好きだそうです。

7才女の子：学童前の預かり

泣かずにお母さんを見送りました。家の中を探検して回り、確認していました。テーブルの上に置いてあったりんごを見て「アポー」と英語で言ったのには、ビックリしました。

1才10か月女の子：保護者就労中の預かり

おままごと遊びで、Yちゃんおいしいご飯を作ってくれて、ごっこ遊びも出来る様になりました。

豪雨の後の水たまりに大好きな長靴を履いて何度も何度も行ったり来たり。すっかりお洋服もビッシヨリに。慌てて着替えて急いで帰りました。

1才9か月女の子：保護者の就労時の預かり

形探しをしながら歩きました。○や□はすぐに見つかります。△や♡の形を見つけてはニコニコ。外には沢山の形があったね。

4才女の子：保育園への送り



今日は音の出る本、仕掛け絵本を一冊ずつ丁寧に見ました。W君は本をめくるときも本当に丁寧にビックリ！急がずゆっくり次の頁へ行きます。数字が大好きでおもちゃの数字を読みながら色々並べ替え。「アレ？おかしい、ココ？あった…」とひとり言。聞いていて幸せになります。

2才3か月男の子：保護者外出時の預かり

ヒヤリハット



歩道と車道の間の柵が壊れていて子どもが通れる隙間が出来ていて、お子さんがぐぐり抜けて出てしまいました。危険を予測出来なかったことを反省しました。(Yさん)

学童にお迎えに行つての帰り道、子どもが「近道があるよ」と教えてくれましたがそこは横断歩道を渡らないショートカットの道でした。いくら近道とは言っても横断歩道を渡らなければいけない事を伝えました。今後正しい渡り方、危険から守るルールを子ども達に伝えていかなければいけないと感じました。(Fさん)

公園に行つた帰り、子どもが先に公園を出てしまいいり下り坂で走つて転んでしまいました。公園への行き帰りは交通事故やケガなど気を付けることが沢山あると思います。特に姉妹援助だったので2人で行動してしまいがちだったので、より注意が必要だったと反省しました。(Nさん)

2才8カ月のTちゃんと2階で遊んでいたから、私の部屋に移動して中から鍵をかけてしまいました。開けられなくなつて大泣き。「開けて」と言っても通じません。最後は外からコインで開けました。子どもは、はみで思いがけないことをしてしまうので、片時も目を離してはいけないと思いました。(Nさん)



不要になった本やDVD、おもちゃ等集めています！！

BOOKOFF と所沢市社会福祉協議会による「キモチと。」プロジェクト

「キモチと。」は、こども達がホッとできる居場所の支援を BOOKOFF の買取を通して行うことができる新しい寄付のカタチです。

【寄付までの流れ】

- ①家で不要になった本やおもちゃ、DVD等を集めて箱に詰める。(古本のみは回収ボックスへ投函も可)
- ②インターネットでBOOKOFFの「キモチと。」専用申し込みフォームから集荷を依頼する。^{注①}
- ③BOOKOFFで査定し買い取った額が所沢市社会福祉協議会のこども支援事業に寄付される。

注① 回収ボックスは所沢市子どもと福祉の未来館1階と3階に設置してあります。

詳細はこちら！



【問合せ】所沢市社会福祉協議会 地域福祉推進課 ☎04-2925-0041 Fax04-2925-3419

第一部

『子どもの成長と運動について考える』
～身体と脳～令和5年6月30日（金）10:00～11:30
所沢市子どもと福祉の未来館 援助会員43名参加東洋大学理工学部 生体医工学科
おごう しげのり
小河 繁彦 教授

●運動刺激が子どもを成長させる！

- ・筋力や持久力
- ・脳の成長
- ・身体感覚
- ・体を動かそうという気力
- ・工夫する能力
- ・コミュニケーション能力
- ・情報取得、伝達能力



運動するには様々な能力を使う必要がある！

子どもの興味、関心に基づき、自発的に体を動かせるような遊びを工夫しよう。

●現代の子どもの体格は昔より向上しているのに運動能力が低い。
転びやすい、ケガをしやすい。

- ・スポーツの重要性の軽視など国民意識の低下
- ・外遊びに必要な時間、空間、友達の減少
- ・就寝時間の遅さ、朝食欠食、栄養バランスの悪い食事等の生活習慣の乱れ

●まとめ

- ・可能な範囲で、子どもを自由に動き回らせよう。
- ・失敗や経験から子どもの判断力や想像力は育まれる。

子どもは、じっとしなくて良い！
好奇心に添って主体的に動くことで、確実に伸びる！

第二部

「援助会員サロン」 11:30～12:00

◆地域の近い会員さんが7つのグループに分かれての話し合い◆

話し合いの内容

- ・新人の援助会員の質問に答えたり、不安に感じていることを共有した。
- ・事前打ち合わせをしても依頼がない、又いつ依頼が来るかわからないために次の依頼を受けることに不安を感じる。
- ・安全に家で預かる方法を、先輩に聞いた。

サロンの感想

- ・グループ分けが地域別で、ご近所同士の援助会員と交流を持つことができてよかった
- ・時間が短かった。
- ・日頃、一人で援助について考えているので、他の人の意見を聞けて参考になった。



援助会員の皆さまへ

援助活動報告書に【援助理由】の番号が、記入されていない場合があります。援助活動集計書の1～18番のいずれかを番号を記入するようにして下さい。該当する番号が不明の場合は、お手数ですがセンター迄お問合せ下さい。

援助活動中に物品の破損、ケガ等トラブルが発生した場合は、**まずセンターに連絡**を入れて下さい。センターで保険会社からその後の対処についての指示をもらいます。

利用会員の皆さまへのお願い

援助の依頼は予定がわかり次第、出来る限り早目に行ってください。

また**依頼しなければ発生しない援助**でも、ある程度その援助が定期的に行われている場合には、その日時を援助会員さんが空けておいて下さっている事が多いので「**今回は援助の必要がない**」「**今週は援助の必要がない**」等の連絡を援助会員さんにするようにして下さい。

よろしくお願いいたします。

利用会員
援助会員募集中！会員登録のお申込み・お問い合わせは
所沢市ファミリー・サポート・センター
(社会福祉法人 所沢市社会福祉協議会)
TEL 04-2921-0070 FAX 04-2921-0076